

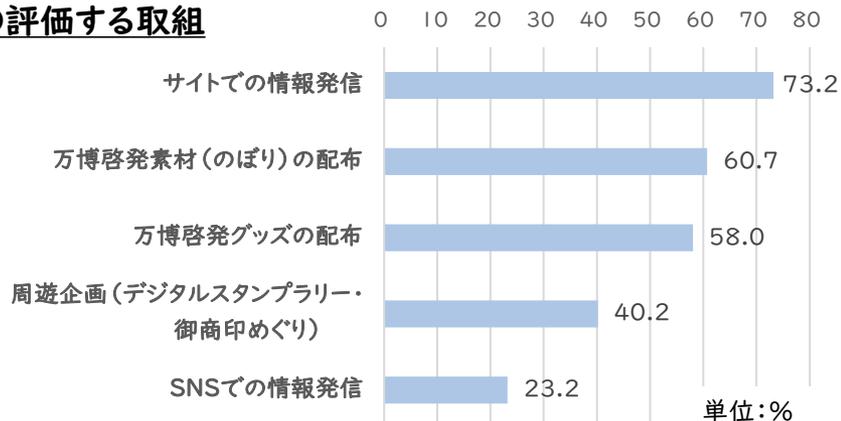
令和7年度大阪府商店街等活性化事業への評価

本事業の地域ニーズ対応・デジタル対応力向上の支援や、観光コンテンツ化及び情報発信を通じ、来街者及び売上の増加に繋がった。また、商店街が実施または実施意向を示している取組についても、情報発信や人材連携、デジタル活用など、本事業が支援してきた内容と連動している。

<商店街店舗魅力向上支援事業>

評価する :86.3%
評価しない:13.7%

○評価する取組



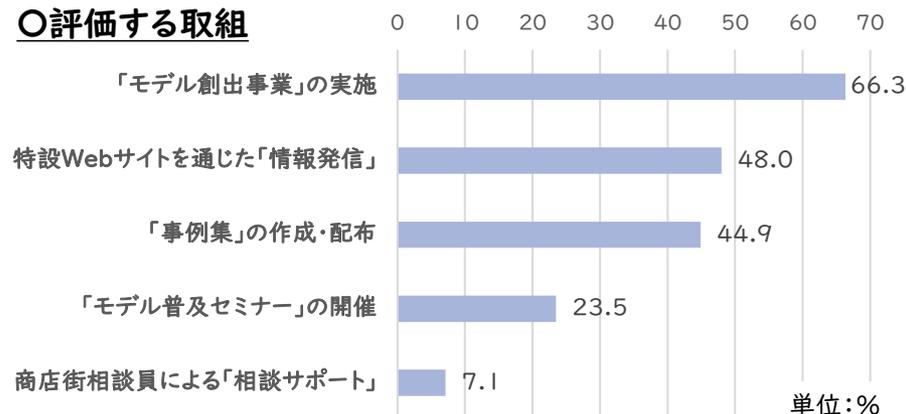
○本事業の影響

- ・来街者増加:60.2%
- ・売上増加:53.2%
- ・万博に対する認知度向上、機運醸成が高まった:91.7%

<商店街等モデル創出普及事業>

評価する :77.8%
評価しない:22.2%

○評価する取組



○各商店街の取組状況

- ・デジタル活用を実施または活用意向がある:63.9%
- ・地域交流・コミュニティスペースを設置しているまたは設置意向がある:61.5%

<商店街としての取組み>

商店街で現在実施しているまたは実施の意向がある取組みについては、WEB、SNSによる情報発信、若者や学生との連携、外部による情報発信、デジタル活用、地域交流・コミュニティスペースの設置、多言語対応、インバウンド向け免税対応等回答が得られた。